

令和4年3月14日

保護者様

長崎市立西城山小学校
校長 淵上 卓也

令和3年度 教育(学校)評価アンケート結果について(お知らせ)

早春の候 保護者の皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。さて、12月に実施いたしました教育(学校)評価アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。

＜回収率は、全児童数割合：87%(前回比8%増)でした。＞

大変遅くなりましたが、結果・考察についてお知らせいたします。

学校といたしまして、アンケート結果を真摯に受け止め、早めに改善できるもの、時間を要するもの、学校だけでは解決しがたいもの等一朝一夕にはまいりませんが、今後とも努力を重ねてまいります。子どもを中心に据え、保護者の皆様と協働できますよう、今後ともご理解・ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

肯定的割合は、(4:よくあてはまる+3:ややあてはまる)÷全体数

領域	項目	質問内容(保護者内容文)	肯定的割合(%)	
			児童	保護者
学校経営	教育目標	学校は、教育目標(学び合う子・思いやりのある子・元気な子・きまりを守る子)の達成に向けて努力している。	87	97
	学校の雰囲気	学校は、明るく楽しい雰囲気である。	87	96
感染症拡大の影響を受け、昨年度以上の活動制限があるにもかかわらず、児童の評価は前年度同時期と比べ、「教育目標」が2ポイント、「学校の雰囲気」が6ポイント上昇し、目標をもって学校生活を送ることができていることを嬉しく思います。また、保護者の皆様には、「教育目標」「学校の雰囲気」の両項目で昨年同様に高い評価をいただくことができました。今後さらに感染症対策も続けながら「信頼される学校づくり」に向け全職員で努力して参ります。				
心の教育	生活・生徒指導	子どもは、ルールやマナーを身に付けている。	82	93
		子どもは、挨拶をよくしている。	89	85
		長崎っ子の約束「あ・は・は運動」を知っている。	83	80
		先生方は、子どもの悩みや相談に親身に対応している。	90	88
	いじめ防止対策	学校は、いじめ防止のための対策をとっている。	94	87
	人権教育	子どもは、生命や人権を尊重しようとする心が育っている。	96	93
	平和教育	子どもは、平和の大切さを感じ、その思いを届けようとしている。	91	92
	特別支援教育	学校は、一人一人の特性に応じた対応や学習支援をしている。	94	88
児童の評価及び保護者の評価はすべての項目において80ポイントを超える評価となっています。7月の調査で昨年度より児童の評価が7ポイント上昇した「挨拶」については、今回も高評価を維持していました。保護者の皆様や地域の皆様の言葉掛けに感謝いたします。「特別支援教育」について、児童の評価が昨年同時期と比べ6ポイント上昇しています。今年度は、スクールカウンセラーの配置を受け、多くの児童、保護者に教育相談事業を活用していただきました。今後とも、関係機関の協力を得ながら、「心の教育」の充実を図って参ります。				

確かな学力	特色ある学校づくり	学校は、伝統や校風の実態に即した教育を行っている。	90	95
	学習指導 ・教育課程	先生方は、わかりやすい授業を行っている。	94	96
		子どもは、家庭学習の習慣が身に付いている。	89	86
	キャリア教育	学校は、発達段階に応じ、将来の進路につながる夢やあこがれをもてるよう適切に指導している。	82	84
長崎のまちや自分の住んでいる地域が好きである。		92		
<p>児童の評価及び保護者の評価はすべての項目において80ポイントを超える評価となっています。児童の「家庭学習の習慣」の評価が昨年度7月90ポイント、12月88ポイント、今年度7月87ポイントと、徐々に下降傾向にありましたが、やや改善の兆しが見られました。学力の確実な定着のために、家庭学習の習慣化は不可欠と考えます。今後とも保護者の皆様のご協力をお願いいたします。「わかりやすい授業」については、昨年同時期より3ポイント上昇しています。GIGAスクール構想の実現に向けて一人一台ずつ配備された児童用パソコンを活用し、更なる授業改善に努めて参ります。</p>				
健やかな体	保健・衛生	学校は、衛生管理に努め、健康に関する教育を行っている。	95	97
	体力向上	子どもは、基本的な生活習慣が身に付いている。	78	95
		学校は、体力向上に努めている。	84	91
	食育	学校は、食に関する教育活動(食育)を行っている。	85	96
<p>保護者の評価はすべての項目において90ポイントを超える高評価となっています。児童評価の「体力向上」は、昨年度12月88ポイント、今年度7月86ポイント、12月84ポイントと下降傾向にあります。コロナ禍の影響により、運動の種類や遊び方に制限があり、児童の満足度が下がっているものと思われます。感染症対策を取りながら、体育の時間を中心にできる限りの工夫を行って参ります。</p>				
信頼される学校	安全管理	学校は、子どもの安全に気を配っている。	88	96
	情報提供	学校は、「学年・学級だより」や連絡帳・電話等で学校や子どもの様子等を伝えている。		94
	PTA・地区との連携	学校は、PTAや地域との連携がとれている。		94
<p>児童の評価及び保護者の評価はすべての項目において80ポイントを超える評価となっています。安全・安心な学校づくりに関して、今は「感染症対策」を最重要課題と捉え、全職員で取り組んでいます。保護者の皆様にも協力をいただきながら、保護者・地域とともに安全・安心な学校を目指して参ります。</p>				
教育環境	環境整備	学校は、教育環境が充実し、整備されている。	86	92
	<p>昨年度12月、今年度7月と比べ、児童及び保護者の評価はともに上昇し、高評価となっています。昨年度末に配備された児童1人1台のパソコンは、全学級において授業内での活用が進んでいます。感染症対策により長期欠席した児童には、希望に応じて貸出を行い、オンライン会議ツールを活用して、担任との交流や学習指導を実施しています。</p> <p>また、今年度は、天井改修工事の他、西校舎外壁修繕、固定遊具の修繕、安全対策としての樹木の伐採等を行いました。古い校舎・施設ではありますが、定期的に安全点検を実施するとともに、職員による小さな修繕、業者による大規模修繕等を計画的に実施し、教育環境を整備して参ります。</p> <p>さらに、1月からは北部学校給食センターの共用が始まり、自校給食では提供できなかった献立が新たに加わるとともに、使用する食器等の種類が増え、環境整備による食の充実が図られています。</p>			